

curriculum book

ANABUKI
COLLEGE

好きを極めて、プロになる。

アナブキ

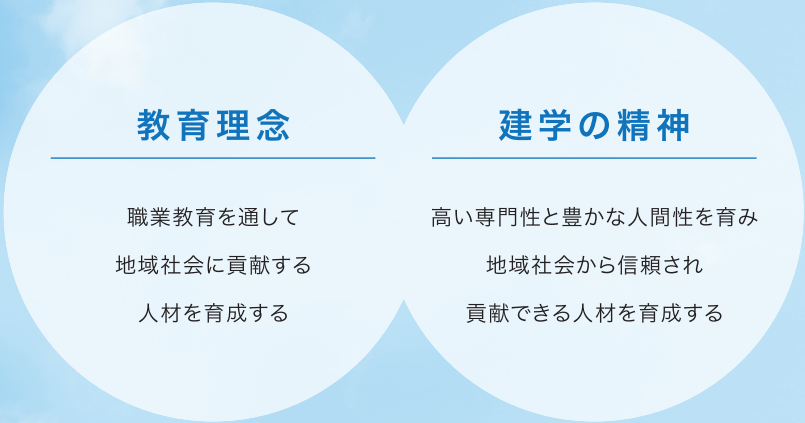
カリキュラムブック

curriculum

穴吹カレッジの体系的で実践的な学び

1976年、それまで実践的な知識や技術を修得して社会へ踏み出していく学びの場所が、専門学校として制度化されました。以後、日本の各地で毎年約20万人が、専門技能を身につけ、地域社会を支える人材として貢献しています。

創立以来、穴吹学園が大切にしているもの

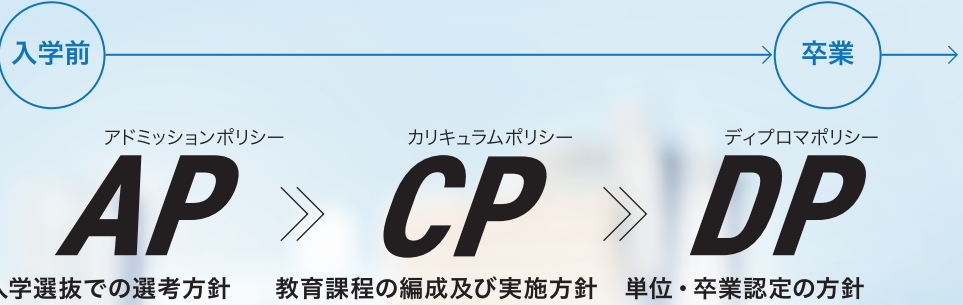


正解のない時代を歩んでいくスペシャリストを育む

穴吹カレッジがめざす卒業後の像は「就職内定」だけをゴールとしてとらえていません。むしろ社会に出て学び続け、人の役に立ち、さらなるキャリアアップを積む姿をめざしています。

入学前から卒業・就職まで一貫した教育体制の構築

令和の時代となり、社会で求められる人材像が大きく変化しています。穴吹学園は毎年学科の育成像を検証し、次の3つの方針を明確にすることで教育の一貫性を向上させています。



curriculum

学習・就職サポート

入学から卒業後まで、一人ひとりに対する支援によって社会で活躍できる人材を育成する仕組みが徹底されています。

1 新しい時代の学びを支えるもの

これからの学び支援は、その時々状況に対応しつつ、遠隔授業の導入や、ガイドラインに沿った実習・実技科目の実践などを行います。また社会が求める専門的な知識や技術、人間力を在学中に育むことで、自ら主体的に学び生涯にわたり学生が成長を続けられる教育を提供します。



非認知能力の育成

・興味を持つ

・行動する

・気づく

・振り返る

非認知能力とは、自制心・向上心・協調性・コミュニケーション力など学校の成績などとは異なる数値化できない基本的な人格形成要素です。本校では日々の学びと共に目標の設定や振り返りなど随時行い、本人の能力向上を支援します。

2 日々の達成から、やがて資格合格や就職内定まで導く

学生の資格・検定取得指導において、長年実績をあげてきたノウハウを持っています。また、カリキュラムに検定試験対策を組み込み、授業の中で無理なく学習することができます。国家資格などの難関資格は、自主学习時間や放課後の補講でしっかり対策をとっています。

40年にわたって積み上げてきた専門学校のノウハウ

オリジナル教材

理解しやすいように、教員が独自に作成しています。

授業にアプリを利用

アプリを使い、リアルタイムで解答や解説を理解できます。

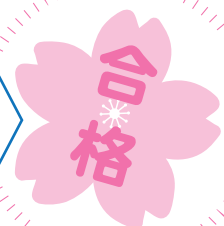
タブレットの活用

無線LAN環境で、タブレットを使って学べます。

アクティブラーニング

学生が主体的に教え、学び、記憶の定着力を高めます。

自主学习・放課後補講・検定試験対策



自己のキャリア形成を考えると、資格は大きな武器になります。

3 就職を勝ち取るサポート

学生が学んだことが活かせる仕事に就けるように、バックアップします。開校以来、就職希望者全員、就職に導きました。

キャリアマップ

多方面から寄せられる求人情報を学生のタブレットやスマホで情報を得られるようシステムを導入しています。企業からのスカウトや県内外からの求人も閲覧できます。

就職専任スタッフによる企業訪問

コロナ禍で企業の採用活動が鈍る中、1日に数十件の企業へアプローチ・訪問を行い、就職への窓口を拡充しています。

就勝ゼミ

就職内定を勝ち取るために、テキストと動画で学ぶオリジナル教材を活用した就勝ゼミを行います。自分自身を成長させ、高い意識を持って就職活動に挑めます。

この他にも

社会人基礎講座

就職講演会

企業説明会

 など多彩な支援で就職内定まで導きます。

未来創造ビジネス学科 DX・ITビジネス専攻 [2年制／男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

未来創造ビジネス学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、各学校各学科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

1

穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人

2

地域社会の持続的な発展に貢献するために、何が必要かを考え、行動できる人

3

変化に機敏に対応し、その変化の中で周りを巻き込み、新たなことに挑戦できる人

4

ビジネス業界で活かせる資格・検定を取得し、幅広い分野で即戦力として活躍したい人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

未来創造ビジネス学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

1

デジタル技術をビジネスに活用できる、ビジネスとITの両方の視点を兼ね備えた人材を育成する

2

インターンシップを通して社会性を身につけるとともに自らの課題を認識できる機会を設定する

3

地域が抱える課題に向き合い、地域と連携しながら提案を形にできる機会を設定する

3

自らの考えを持ち、コミュニケーションを図りながら周りとの協働できる授業を実施する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

未来創造ビジネス学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

1

地域社会・国際社会に貢献できるビジネススキルを身につけている

2

デジタル技術を活用し、新たなビジネスを創造できるITスキルを身につけている

3

地域社会の課題をビジネスとITの両方の視点から捉え、解決できる提案力を身につけている

4

豊かな人間力を持ち、周囲と信頼関係が築けるコミュニケーション能力を身につけている

目指す資格
● ITパスポート【国家資格】 ● 簿記検定3級（日本商工会議所） ● 簿記能力検定3級（全国経理教育協会） ● 3級ファイナンシャル・プランニング技能士【国家資格】 ● Word・Excel・PowerPoint（サーティファイ）

	1 年 次		2 年 次	
	＜前期＞	＜後期＞	＜前期＞	＜後期＞
到達目標	デジタルをビジネスに活かすDXの基礎を学ぶとともに、AIやデータを活用できるスキルを身につけ、ビジネスパーソンとしての意識の向上を図る。	地域と連携し、地域が抱える課題をデータやデジタルを活用して調査する。調査から見えた課題を共有し、2年次の課題解決提案に繋げる。さらにSNSによる情報発信のための取材を通して、より伝わりやすいユーザー視点の情報を発信するスキルを習得する。	1年次に発見した地域の課題をもとにフィールドワークや、課題を解決するための調査を通して、提案力を身につける。さらにDXに有用なノーコードによるアプリケーション開発によりアイデアをカタチにするための創造力を習得する。	課題解決のための提案を実現するために提案内容を企画し、運営する。その運営から見えた結果をデータやデジタルで検証、改善し、デジタル社会の一員となるためのスキルを習得する。
カリキュラム	演習DX基礎	演習DX実践Ⅰ	演習DX実践Ⅱ	演習DX実践Ⅲ
	演習AI活用		講義ビジネスアプリ開発	
	演習マーケティング基礎	演習データ活用	演習ビジネスプランニングⅠ	演習ビジネスプランニングⅡ
	講義デジタルコミュニケーションⅠ	講義デジタルコミュニケーションⅡ	演習Web制作	
	演習IT基礎Ⅰ	演習IT基礎Ⅱ		演習ドローン操作
	演習商業簿記	演習FP		
	演習Excel基礎	演習Word基礎	演習PowerPoint基礎	
		演習プレゼンテーション		
	講義キャリアデザイン	実習インターンシップ	講義ビジネスリテラシー	
スケジュール	4月●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●DX基礎 (DXの基礎を学ぶ)	10月●DX実践Ⅰ (地域の課題を調査する) ●デジタルコミュニケーションⅡ (SNS専門家による情報発信の方法を学ぶ)	4月●DX実践Ⅱ (地域の課題を解決するための調査をする)	10月●DX実践Ⅲ (地域に提案した課題解決の実施に向けて企画する) ●ドローン活用実習 (ドローンをビジネスに取り入れた現場を見学する)
	5月●デジタルコミュニケーション (デジタルツールの使い方を学ぶ)	11月●マーケティング基礎 (市場を調査し、戦略を立てる) ●データ活用 (データの収集、分析方法を学ぶ)	5月●ビジネスアプリ開発 (ユーザー視点のアプリを開発する)	11月●DX実践Ⅲ (企画を成功させるために検証する)
	6月●AI活用 (生成AIの使い方を学ぶ) ●キャリアデザイン (企業・卒業生交流会)	12月●インターンシップ ●冬休み	6月●Web制作 (応援サイトを作成する)	12月●ビジネスアイデアコンテスト応募Ⅱ ●冬休み
	7月●日商簿記 ●全経簿記 ●Excel (サーティファイ) ●穴吹祭	1月●DX実践Ⅰ (地域の課題を発見する) ●ファイナンシャル・プランニング技能検定 (国家資格) ●ITパスポート (国家資格) ●Word (サーティファイ)	7月●DX実践Ⅱ (地域の課題を解決するための提案をする) ●ビジネスアイデアコンテスト応募Ⅰ ●PowerPoint (サーティファイ) ●穴吹祭	1月●DX実践Ⅲ (地域に提案した課題を解決するための企画を実施する)
	8月●県外研修 ●夏休み	2月●就職キックオフ研修 ●就職面接研修 ●春休み	8月●夏休み	2月
	9月●スポーツ大会	3月	9月●ドローン操作 ●スポーツ大会	3月●卒業式

主な科目内容	
DX基礎	DXを理解し、DXに必要な基礎知識やデジタル技術の活用方法を身につける。デジタル技術を活用したDX成功事例を学び、新たな視点で物事を捉える広い視野を身につける。
AI活用	AI技術を理解し、ビジネスにおけるAI活用の技術やツールを事例を交えて学び、AI技術の活用方法を身につける。課題をAI技術で解決するための発想力や実践力を身につける。
デジタルコミュニケーションⅠ	ビジネスにおけるコミュニケーションツールとしてインターネット、コンピュータ、スマートフォンなどを利用したコミュニケーションスキルを身につける。
デジタルコミュニケーションⅡ	スマートフォンによる撮影、画像加工、動画処理、文章作成技術を学び、情報発信力を身につける。GoogleアナリティクスによりWebサイトのアクセス状況を分析し、効果的な情報発信に必要なデジタルマーケティング力を身につける。
マーケティング基礎	マーケティングを理解し、身近な事例をもとにマーケティングの基礎知識を身につける。商品やサービスをもとにマーケティング戦略立案方法を理解し、その立案のための分析方法を身につける。
データ活用	データ分析を理解し、意思決定の判断材料になる情報を得るためのデータ分析の方法を身につける。目的に合った情報を得るためのデータ収集・情報抽出・分析・原因特定の流れを理解し、施策を考える分析力を身につける。
DX実践Ⅰ	商店街など地域が抱える問題に対して主体的に調査し、地域活性化に向けての提案をするために、グループで話し合い、協力して仮説を立て検証する。その検証結果から見えた内容を分析し、課題を発見する力を身につける。
IT基礎Ⅰ	ITに関する基礎知識や技術を学び、社会で求められる情報セキュリティやコンプライアンスを身につける。ITパスポート試験のテクノロジー分野について出題頻度が高い内容を重点的に学び、ITに関する基礎知識を身につける。
IT基礎Ⅱ	ITパスポート試験のストラテジ・マネジメント分野について出題頻度が高い内容を重点的に学び、ITに関する基礎知識を身につける。ITパスポート試験のテクノロジー・ストラテジ・マネジメント分野の頻出問題を重点的に解き、あらゆる問題に対応できる力を身につける。
商業簿記	商業簿記の基礎である取引の記録方法や財務諸表の作成方法の学びを通して、計算能力や仕訳の判断力を身につけ、貸借対照表、損益計算書を作成するために必要な実務に対応した能力を養う。
FP	人生の夢や目標を叶えるための総合的な資金計画を立てるため、経済的な要素である保険、金融、税金、不動産、相続・事業承継などの知識から実現に導く方法を学ぶ。さらにFP試験に合格できる基礎力を身につける。
Excel基礎	Excel2019の基本操作(表計算機能、グラフ作成機能、データベース機能、関数機能)を習得し、実務に即した技術を身に付けるとともに、Excel表計算処理技能認定試験2級を取得する。
Word基礎	Word2019の基本操作を習得し、実務に即した技術を身に付けるとともに、Word文書処理技能認定試験2級を取得する。タッチタイピングをマスターすることにより、事務処理能力を向上させる。
キャリアデザイン	自らの専門学校生活や将来の職業を主体的に考え、思い描くキャリアを積み上げるための基本的な知識や考え方を身につける。企業等から職業について学び、就職活動に必要なマナー、企業研究、自己PRの作成など自己分析力を養い、行動できる力を身につける。
プレゼンテーション	ビジネスの場面を想定したプレゼンを実践し、伝えたい内容・伝え方の工夫により聞き手が「共感」するプレゼンを理解する。さらに、その「共感」から聞き手を「動かせる」プレゼンの技術を習得する。
インターンシップ	業界における専門知識と様々なセクションでの作業を体験し、仕事の「内容」を知る。学内で学んだ知識・行動・倫理(マナー)を会社で体験実習し、仕事の「現場」を知る。
Web制作	WordPressの基本操作を学び、目的に沿ったWebサイトを制作することができる。企業の応援Webサイトを制作することで、実社会でのWeb制作に応用できる知識と技術を身につける。
ビジネスアプリ開発	ノーコードツールの基本的な知識や使用方法を学び、アプリケーションを構築するための実践的な技術を身につける。ユーザー視点のアイデアを具体的なアプリケーション開発に繋げる技術を身につける。
DX実践Ⅱ	課題解決の企画立案を行い、論理的思考とアイデア出しのための柔軟な発想力を身につける。企画コンペティションに参加し、伝えたいことを効果的に伝えるためのプレゼンテーション能力を身につける。
DX実践Ⅲ	企画コンペティションで決定した課題解決の企画を実施するための計画を立て、周りとの協力して実施する力を身につける。企画を実施し、その結果や評価から次の実施に向けて方法を見直し、より良い成果を出すために改善し続ける力を身につける。
ビジネスプランニングⅠ	地域で開催している新規事業ビジネス企画コンペティションに応募するために、地域の課題を調査し、学生目線と考え、新規性、独自性、実現可能性、継続性、拡張性の高いビジネスを企画立案し、提案力を身につける。
ビジネスプランニングⅡ	起業を意識した新規事業ビジネス企画コンペティションに応募し、学校で学んだ知識・技術を発想と結びつけ、起業するためのビジネスアイデアを発表する創造力を身につける。
ドローン操作	ビジネスシーンでのドローンの活用事例を学ぶとともに、ドローンを安全に飛行させるための知識と操縦技能を身につける。
PowerPoint基礎	PowerPointの基本操作を習得し、プレゼンテーションを作成する方法を身に付けるとともに、プレゼンテーション技能認定試験を取得する。
ビジネスリテラシー	ビジネスで必要となるビジネスマナー、論理的思考を学び、グループワークを通してコミュニケーションスキルを身につける。

未来創造ビジネス学科 不動産ビジネス専攻〔2年制／男女〕

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

未来創造ビジネス学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、各学校各学科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

1

穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人

2

地域社会の持続的な発展に貢献するために、何が必要かを考え、行動できる人

3

変化に機敏に対応し、その変化の中で周りを巻き込み、新たなことに挑戦できる人

4

ビジネス業界で活かせる資格・検定を取得し、幅広い分野で即戦力として活躍したい人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

未来創造ビジネス学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

1

デジタル技術をビジネスに活用できる、ビジネスとITの両方の視点を兼ね備えた人材を育成する

2

インターンシップを通して社会性を身につけるとともに自らの課題を認識できる機会を設定する

3

地域が抱える課題に向き合い、地域と連携しながら提案を形にできる機会を設定する

3

自らの考えを持ち、コミュニケーションを図りながら周りとは協働できる授業を実施する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

未来創造ビジネス学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

1

地域社会・国際社会に貢献できるビジネススキルを身につけている

2

デジタル技術を活用し、新たなビジネスを創造できるITスキルを身につけている

3

地域社会の課題をビジネスとITの両方の視点から捉え、解決できる提案力を身につけている

4

豊かな人間力を持ち、周囲と信頼関係が築けるコミュニケーション能力を身につけている

目指す資格

- 宅地建物取引士〔国家資格〕
- 管理業務主任者〔国家資格〕
- 賃貸不動産経営管理士〔国家資格〕
- マンション管理士〔国家資格〕
- 簿記検定3級（日本商工会議所主催）
- 3級ファイナンシャル・プランニング技能士〔国家資格〕
- Word・Excel・PowerPoint（サーティファイ認定）

1 年 次		2 年 次	
< 前期 >		< 前期 >	
< 後期 >		< 後期 >	
到達目標	不動産ビジネスに必要な法律・会計知識を習得するとともに、業界人の特別講義を通して職業意識の向上を図り、ビジネスパーソンとしての心構えを習得する。	企業と連携して不動産ビジネスを実践的に学ぶフィールドワークを実施し、主体的な活動を通して、課題を発見する能力を身につけ、それを解決できる実務的能力を習得する。	
カリキュラム	演習 宅建業法Ⅰ	演習 宅建業法Ⅱ	
	演習 宅建民法・法令Ⅰ	演習 宅建民法・法令Ⅱ	
	講義 管理業務基礎Ⅰ	講義 管理業務基礎Ⅱ	
	演習 管理業務対策Ⅰ	演習 管理業務対策Ⅱ	
	演習 宅建士・管理業務主任者対策Ⅰ	演習 宅建士・管理業務主任者対策Ⅰ	
	講義 デジタルコミュニケーション	演習 DX実践	
	演習 商業簿記	演習 ドローン操作	
	演習 Excel基礎	演習 PowerPoint基礎	
スケジュール	演習 プレゼンテーション		
	講義 キャリアデザイン	講義 ビジネスリテラシー	
	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月 ●宅地建物取引士試験（国家資格）	4月 ●DX実践（地域の課題を解決するための調査をする）
	5月 ●住宅展示場見学	11月 ●マンション管理士試験（国家資格） ●マンション管理実習 ●賃貸不動産経営管理士試験（国家資格）	5月 ●不動産見学
	6月 ●マンション管理実習	12月 ●管理業務主任者試験（国家資格） ●不動産特別講座 ●冬休み	6月 ●マンション管理実習
	7月 ●日商簿記検定 ●全経簿記検定 ●Excel（サーティファイ） ●穴吹祭	1月 ●ファイナンシャル・プランニング技能検定（国家資格） ●Word（サーティファイ）	7月 ●DX実践（地域の課題を解決するための提案をする） ●PowerPoint（サーティファイ） ●穴吹祭
	8月 ●県外研修 ●夏休み	2月 ●就職キックオフ研修 ●就職面接研修 ●春休み	8月 ●夏休み
	9月 ●スポーツ大会	3月	9月 ●ドローン操作 ●スポーツ大会
			3月 ●卒業式

主な科目内容	
宅建業法Ⅰ・Ⅱ	不動産取引について宅建業者・宅地建物取引士が守るべき法律である宅建業法、税法について事例を交えて学習する。さらに宅地建物取引士試験の宅建業法科目・税法その他の科目の基礎力・応用力を身につける。
宅建民法・法令Ⅰ・Ⅱ	不動産取引を含む全てのビジネスに関わる人が守るべき法律である民法、不動産の権利を保護するための不動産登記法、街づくりに関わる都市計画法、建築物の安全性や構造に関わる建築基準法などについて事例を交えて学習する。さらに宅地建物取引士試験の権利関係科目・法令上の制限科目の基礎力・応用力を身につける。
管理業務基礎Ⅰ・Ⅱ	マンション管理や管理組合について理解し、管理者視点のマンション管理に必要な知識や管理組合に対するサポート業務を学び、管理業務主任者としての必要な知識を身につける。マンション設備の見学を通して、設備ごとの特徴を理解し、マンション管理に必要な知識を身につける。
管理業務対策Ⅰ・Ⅱ	管理業務主任者試験合格のための主要科目(民法、区分所有法、マンション標準管理規約、管理委託契約書、建築知識等、税、マンション管理適正化法)の基礎力・応用力を身につける。
宅建士・管理業務主任者対策Ⅰ・Ⅱ	宅地建物取引士試験・管理業務主任者試験合格に向け模擬試験を解き、本試験の感覚を身につける。宅地建物取引士試験対策では、宅地業法、民法、法令上の制限、その他の分野、管理業務主任者試験対策では民法、区分所有法、標準管理規約などの学習から個々の重点学習ポイントを把握し、繰り返し問題を解き、あらゆる問題に対応できる力を養う。
デジタルコミュニケーションⅡ	スマートフォンによる撮影、画像加工、動画処理、文章作成技術を学び、情報発信力を身につける。GoogleアナリティクスによりWebサイトのアクセス状況を分析し、効果的な情報発信に必要なデジタルマーケティング力を身につける。
商業簿記	商業簿記の基礎である取引の記録方法や財務諸表の作成方法の学びを通して、計算能力や仕訳の判断力を身につけ、貸借対照表、損益計算書を作成するために必要な実務に対応した能力を養う。
FP	人生の夢や目標を叶えるための総合的な資金計画を立てるため、経済的な要素である保険、金融、税金、不動産、相続・事業承継などの知識から実現に導く方法を学ぶ。さらにFP試験に合格できる基礎力を身につける。
Excel基礎	Excel2019の基本操作(表計算機能、グラフ作成機能、データベース機能、関数機能)を習得し、実務に即した技術を身に付けるとともに、Excel表計算処理技能認定試験2級を取得する。
Word基礎	Word2019の基本操作を習得し、実務に即した技術を身に付けるとともに、Word文書処理技能認定試験2級を取得する。タッチタイピングをマスターすることにより、事務処理能力を向上させる。
キャリアデザイン	自らの専門学校生活や将来の職業を主体的に考え、思い描くキャリアを積み上げるための基本的な知識や考え方を身につける。企業等から職業について学び、就職活動に必要なマナー、企業研究、自己PRの作成など自己分析力を養い、行動できる力を身につける。
プレゼンテーション	ビジネスの場面を想定したプレゼンを実践し、伝えたい内容・伝え方の工夫により聞き手が「共感」するプレゼンを理解する。さらに、その「共感」から聞き手を「動かせる」プレゼンの技術を習得する。
インターンシップ	業界における専門知識と様々なセクションでの作業を体験し、仕事の「内容」を知る。学内で学んだ知識・行動・倫理（マナー）を会社で体験実習し、仕事の「現場」を知る。
DX実践	課題解決の企画立案を行い、論理的思考とアイデア出しのための柔軟な発想力を身につける。企画コンペティションに参加し、伝えたいことを効果的に伝えるためのプレゼンテーション能力を身につける。
ドローン操作	ビジネスシーンでのドローンの活用事例を学ぶとともに、ドローンを安全に飛行させるための知識と操縦技能を身につける。
PowerPoint基礎	PowerPointの基本操作を習得し、プレゼンテーションを作成する方法を身に付けるとともに、プレゼンテーション技能認定試験を取得する。
ビジネスリテラシー	ビジネスで必要となるビジネスマナー、論理的思考を学び、グループワークを通してコミュニケーションスキルを身につける。

外語ビジネス学科〔2年制／男女〕

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

外語ビジネス学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、各学校各学科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

1

穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協議し、学び続ける意欲がある人

2

実践的な英語力を身につけ、将来その語学力を生かして活躍したい人

3

自らが希望する言語領域はもちろん、その他の領域に関しても主体的に学ぶ意欲のある人

4

地元の香川県のみならず、日本全体のグローバル化に貢献しようとする人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

外語ビジネス学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

1

ネイティブ教師による指導や海外語学研修を通じて、実践的な語学力の定着を図る

2

「ビジネス知識」や「サービス知識」といったビジネス・スキルが習得できる授業を構成する

3

自分の進むべき進路の決定や実践力を身につけるためのインターンシップを充実させる

3

授業内外での外国人との交流を通し、異文化理解、異文化コミュニケーション能力の向上を図る

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

外語ビジネス学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

1

地域社会・国際社会に貢献できる国際感覚を身につけている

2

グローバル社会での活躍に不可欠な専門的な外国語運用能力(英語系検定取得)を身につけている

3

国際性や異文化理解力を養い、多様な文化背景を持つ人々とともに生きる力を身につけている

4

予測不可能な様々な社会問題の解決に導くことのできるビジネス知識を身につけている

目指す資格

- 英語検定準1級
- TOEIC700点
- ビジネス実務マナー検定
- ビジネス文書技能検定
- 簿記能力検定3級（全国経理教育協会主催）
- サーティファイ認定（Word・Excel）
- ハングル能力検定試験
- HSK中国語検定

1 年 次		2 年 次		主な科目内容	
< 前期 >		< 後期 >			
到達目標	日常英会話や接客英会話を学ぶとともに、第二外国語中国語・韓国語の基礎を学習する。また、国際ビジネスで必須のマナーや観光インパウンド業界について学ぶ。	日常・接客英会話、中国語・韓国語の基礎を学習するとともに、プレゼンテーションスキルを養う。また、海外語学研修で、英語力はもちろん、国際感覚を身につける。	ビジネス英会話、中国語・韓国語の応用を学習するとともに、サービス系資格/ビジネス系資格の取得を目指す。	ビジネス英会話、中国語・韓国語の応用を学習するとともに、就職後に必要な知識を学び、職場で即戦力になれる人物を目指す。	Listening & Speaking I・II ネイティブ英語講師から日常～ビジネスレベルの英会話を学ぶ。
カリキュラム	演習 検定対策Ⅰ（英検）	演習 検定対策Ⅰ（英検）	演習 検定対策Ⅱ（TOEIC）	演習 検定対策Ⅱ（TOEIC）	総合英語Ⅰ・Ⅱ 接客英会話、ビジネス英会話を学ぶ。
	演習 Listening & SpeakingⅠ	演習 Listening & SpeakingⅠ	演習 Listening & SpeakingⅡ	演習 Listening & SpeakingⅡ	検定対策Ⅰ・Ⅱ（英検、TOEIC） 英検上位級、TOEICハイスコア取得のためのテクニックを学ぶ。
	演習 Around the worldⅠ	演習 Around the worldⅠ	演習 Around the worldⅡ	演習 Around the worldⅡ	Speech & Presentation I・II 1年次の英語暗唱大会、2年次の英語プレゼンテーション大会のために必要な能力を養う。
	演習 総合英語Ⅰ（接客英会話）	演習 総合英語Ⅰ（接客英会話）	演習 総合英語Ⅱ（ビジネス英会話）	演習 総合英語Ⅱ（ビジネス英会話）	Around the worldⅠ・Ⅱ 海外ニュースを読み、世界の時事問題について討論（ディベート）を行う。
	選択講義 第二外国語Ⅰ ・中国語 ・韓国語	選択講義 第二外国語Ⅰ ・中国語 ・韓国語	選択講義 第二外国語Ⅱ ・中国語 ・韓国語	選択講義 第二外国語Ⅱ ・中国語 ・韓国語	第二外国語Ⅰ・Ⅱ（[選択]中国語/韓国語） 第二外国語として、中国語か韓国語を選択し、会話力を養い資格取得を目指す。
	講義 観光インパウンド概論	演習 ビジネス教養Ⅰ	講義 ビジネス教養Ⅱ	講義 サービスマナーホスピタリティ概論	観光インパウンド概論 航空、旅行、ホテル業界のスペシャリストによる各業界に関する講義。
	演習 パソコン演習Ⅰ（Word）	演習 パソコン演習Ⅰ（PowerPoint）	講義 パソコン演習Ⅱ（Excel）	演習 パソコン演習Ⅱ（総合）	海外語学研修 海外の語学学校で約2週間の短期語学留学。
	演習 Speech & PresentationⅠ		講義 Speech & PresentationⅡ		ビジネス教養Ⅰ・Ⅱ ビジネスの基本知識を学ぶと共に、就職活動に不可欠なSPIの対策を行う。
		演習 海外語学研修		演習 貿易実務概論	パソコン演習Ⅰ・Ⅱ Word、Excel、PowerPointの基礎から応用までを学び、資格取得を目指す。
					貿易実務概論 貿易の基礎用語、英文書類作成など、輸出入取引の流れに沿って体系的に習得する。
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月 ●インターンシップ	4月	10月	サービスマナーホスピタリティ概論 サービス系スタッフとして必要なサービス、ホスピタリティの知識について学び、資格を取得する。
	5月	11月	5月	11月 ●韓国語検定 ●ビジネス文書検定	
	6月 ●英語検定	12月 ●海外語学研修 ●冬休み	6月 ●英語検定 ●韓国語検定	12月 ●中国語検定	
	7月 ●PC検定 ●暗唱大会 ●穴吹祭	1月 ●英語検定 ●PC検定	7月 ●ビジネス実務マナー検定 ●スピーチ大会 ●穴吹祭 ●PC検定 ●TOEIC	1月 ●英語検定 ●TOEIC	
	8月 ●夏休み	2月	8月 ●夏休み	2月 ●簿記検定	
	9月 ●スポーツ大会	3月 ●TOEIC ●春休み	9月 ●TOEIC ●中国語検定 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式	

公務員ビジネス学科〔2年制／男女〕・公務員 学科〔1年制／男女〕

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

公務員系学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、各学校各学科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

【公務員ビジネス学科】

1

穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協議し、学び続ける意欲がある人

2

「全体の奉仕者」として、職務の遂行に全力で取り組むという強い意志を持った人

3

人間としての成長を前向きにとらえ、高い倫理観を身につける意欲のある人

4

国民・地域住民のために努力を惜しまないという気概を持った人

【公務員学科】

1

穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協議し、学び続ける意欲がある人

2

社会に貢献したいという強い意志を持ち、1年間で公務員試験合格を目指す人

3

人間としての成長を前向きにとらえ、高い倫理観を身につける意欲のある人

4

国民・地域住民のために努力を惜しまないという気概を持った人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

公務員系学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

1

一般教養について、講義と演習との組み合わせで、公務員試験合格に必要な教養を身につけさせるとともに、それらが将来の礎となることについて理解を図る

2

ボランティア活動や「ゼミ学習」を通じ、人間力やコミュニケーション能力の向上を図る

3

官庁訪問や各種公務員の方による職業説明などを通じ、公務員として必要な資質の習得を図る

3

パソコン、簿記、社会人基礎教育を通じ、卒業後に社会人として十分に活躍できるだけのキャリア教育を実践する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

公務員系学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号(公務員ビジネス学科のみ)を授与する

1

地域社会・国際社会に貢献できる奉仕の精神を身につけている

2

初級公務員試験合格に向けて、幅広い教養を身につけている

3

「全体の奉仕者」という意味を理解し、「人のために尽くす」ことの大切さを身につけている

4

高い倫理観を持ち、国民・地域住民から信頼されるよう努力する姿勢を身につけている

目指す資格

● 国家公務員試験合格

● 地方公務員試験合格

● 簿記検定(日本商工会議所主催)

● サーティファイ認定(Word・Excel)

	2年次			
	＜前期＞	＜後期＞	＜前期＞	＜後期＞
到達目標	初級公務員試験合格に向けて教養試験科目を習得するとともに、職業説明会やゼミ学習を通して人間力とコミュニケーション能力向上を図る。	パソコン、簿記、社会人基礎教育を通じ、卒業後に社会人として十分に活躍できるだけのキャリア教育を実践する。	初級公務員試験合格に向けて教養試験科目を習得するとともに、職業説明会やゼミ学習を通して人間力とコミュニケーション能力向上を図る。	パソコン、簿記、社会人基礎教育を通じ、卒業後に社会人として十分に活躍できるだけのキャリア教育を実践する。
カリキュラム	講義 社会科学Ⅰ（講義） 演習 社会科学Ⅰ（演習） 講義 人文科学Ⅰ（講義） 演習 人文科学Ⅰ（演習） 講義 自然科学Ⅰ（講義） 演習 自然科学Ⅰ（演習） 講義 判断推理Ⅰ（講義） 演習 判断推理Ⅰ（演習） 講義 数的推理Ⅰ（講義） 演習 数的推理Ⅰ（演習） 演習 公務員総合演習ⅠA 演習 プラスワンⅠ	公務員総合演習ⅠB 公務員二次試験	講義 社会科学Ⅱ（講義） 演習 社会科学Ⅱ（演習） 講義 人文科学Ⅱ（講義） 演習 人文科学Ⅱ（演習） 講義 自然科学Ⅱ（講義） 演習 自然科学Ⅱ（演習） 講義 判断推理Ⅱ（講義） 演習 判断推理Ⅱ（演習） 講義 数的推理Ⅱ（講義） 演習 数的推理Ⅱ（演習） 演習 公務員総合演習ⅡA 演習 プラスワンⅡ	公務員総合演習ⅡB 公務員一次試験
	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●公務員試験説明会 5月 ●県外官庁訪問 6月 ●業務説明会 ●三者面談 7月 ●穴吹祭 8月 ●受験申込 9月 ●一次試験 ●スポーツ大会	10月 ●二次試験 ●秋休み 11月 ●合格発表 12月 ●冬休み 1月 ●PC検定 ●日商簿記検定 2月 3月 ●春休み	4月 5月 ●県外官庁訪問 6月 ●業務説明会 ●三者面談 7月 ●穴吹祭 8月 ●受験申込 9月 ●一次試験 ●スポーツ大会	10月 ●二次試験 ●秋休み 11月 ●合格発表 12月 ●冬休み 1月 ●PC検定 ●日商簿記検定 2月 3月 ●卒業式
スケジュール				

主な科目内容	
社会科学Ⅰ・Ⅱ（講義）	公務員試験科目である政治・経済・倫理分野の学習。
社会科学Ⅰ・Ⅱ（演習）	政治・経済・倫理分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
人文科学Ⅰ・Ⅱ（講義）	公務員試験科目である日本史・世界史・地理分野の学習。
人文科学Ⅰ・Ⅱ（演習）	日本史・世界史・地理分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
自然科学Ⅰ・Ⅱ（講義）	公務員試験科目である物理・化学・生物・地学分野の学習。
自然科学Ⅰ・Ⅱ（演習）	物理・化学・生物・地学分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
判断推理Ⅰ・Ⅱ（講義）	公務員試験科目である判断推理分野の学習。
判断推理Ⅰ・Ⅱ（演習）	判断推理分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
数的推理Ⅰ・Ⅱ（講義）	公務員試験科目である数的推理分野の学習。
数的推理Ⅰ・Ⅱ（演習）	数的推理分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
公務員総合演習ⅠA・ⅡA	公務員対策模擬試験。
公務員総合演習ⅠB・ⅡB	ゼミ学習や職業説明会を通して、公務員二次試験（面接）に向けて資質向上を図る。
プラスワンⅠ・Ⅱ	科目授業では扱いきれない内容を補完することでプラス1点の向上を図る。

2021年度

卒業生就職先一覧

(順不同)

就職先	所在地	就職先	所在地
穴吹ビジネスカレッジ 海外ビジネス学科		穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 企業ビジネス専攻	
株式会社インターナカツ(JEANSFACTORY)	香川県	香川県信用組合	香川県
株式会社ヒラタ	香川県	株式会社ナカザワグループ(タイムステーションNEO)	香川県
株式会社フジプラン	香川県	株式会社ホンダ四輪販売四国	香川県
株式会社ホンダオート香川	香川県	社会福祉法人同朋福祉会 幼保連携型認定こども園 同朋わくわく園	兵庫県
穴吹エンタープライズ株式会社	香川県	株式会社アイアイイズHD	香川県
香川県医師国民健康保険組合	香川県	株式会社かわよし(かにわしたルト店)	香川県
穴吹ビジネスカレッジ 公務員学科		株式会社サンキ	香川県
		株式会社喜和ホールディングス	愛媛県
		観音寺信用金庫	香川県
合同会社松北興業		穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 不動産専攻	
愛知県警察	愛知県		
海上自衛隊一般層候補生		アイラックホーム株式会社	香川県
株式会社MIST solution	東京都	穴吹不動産流通株式会社	香川県
株式会社リブコン	香川県	株式会社穴吹ハウジングサービス	香川県
株式会社ロータリーハウス	香川県		
丸亀市職員	香川県		
警察庁	東京都		
航空自衛隊自衛官候補生			
香川県警察	香川県		
香川県職員	香川県		
香川三菱自動車販売株式会社	香川県		
高松刑務所	香川県		
高松国税局	香川県		
大川広域消防本部	香川県		
東四国スバル株式会社	香川県		
有限会社タイヤワールド	香川県		
陸上自衛隊自衛官候補生			
穴吹ビジネスカレッジ 公務員ビジネス学科			
医療法人社団少将井 いがわ医院	香川県		
医療法人力正会 小林整形外科医院	香川県		
刑務官	山口県		
航空自衛隊一般曹候補生			
香川ダイハツ販売株式会社	香川県		
高松市職員	香川県		
坂出市職員	香川県		
社会福祉法人 朝日園	香川県		
石井事務機株式会社	香川県		
兵庫県警察	兵庫県		

2022年度

卒業生就職先一覧

(順不同)

就職先	所在地	就職先	所在地
穴吹ビジネスカレッジ 海外ビジネス学科		穴吹ビジネスカレッジ ビジネス速修学科	
株式会社グラントホテル	香川県	株式会社穴吹ハウジングサービス	香川県
株式会社JR四国ホテルズ	香川県	株式会社オーキッド	香川県
株式会社ヴァンドームヤマダ	香川県	二川上枝大前税理士法人	香川県
高松市	香川県	株式会社平山	香川県
穴吹ビジネスカレッジ 公務員学科		穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 企業ビジネス専攻	
讃岐リース株式会社	香川県	西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社	香川県
香川県警察	香川県	株式会社スズキ自販香川	香川県
高松国税局	香川県	株式会社ネクシィーズ	東京都
山城金属株式会社	香川県	あかり税理士法人	香川県
株式会社サセキ中四国	広島県	高橋石油株式会社	香川県
西条刑務支所	愛媛県	西村ジョイ株式会社	香川県
株式会社豊和開発	香川県	株式会社夢葉房たから	香川県
四国警備保障株式会社	香川県	税理士法人Setup	香川県
陸上自衛隊自衛官候補生		香川県信用組合	香川県
穴吹ビジネスカレッジ 公務員ビジネス学科		株式会社一誠社	香川県
徳島刑務所	徳島県	あなぶきビジネスサービス株式会社	香川県
株式会社あなぶき建設工業	香川県	ハウス美装工業株式会社	香川県
直島町職員	香川県	株式会社ファイブフォックス	香川県
海上保安官		穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 不動産専攻	
琴平町職員	香川県	株式会社日本ハウスホールディングス	東京都
スミレタクシー株式会社	香川県	観音寺信用金庫	香川県
高松国税局	香川県	株式会社グローバルセンター	香川県
メタルファブリカ株式会社	香川県	株式会社穴吹ハウジングサービス	香川県
兵庫県警察	兵庫県		
観音寺市	香川県		
株式会社エイダイ	香川県		
国土交通省四国地方整備局	香川県		
株式会社タダノアイレック	香川県		
旭商工株式会社	香川県		
さぬき市SA公社	香川県		
高松刑務所	香川県		
航空自衛隊自衛官候補生			
四鉄サービス株式会社	香川県		

2023年度

卒業生就職先一覧

(順不同)

就職先	所在地	就職先	所在地
穴吹ビジネスカレッジ 外語ビジネス学科		穴吹ビジネスカレッジ ビジネス速修学科	
株式会社JR四国ホテルズ	香川県	株式会社ボディワークホールディングス	東京都
宗教法人屋島寺	香川県	大和冷機工業株式会社	香川県
香川県立図書館会計年度任用職員	香川県		
四国航空株式会社	香川県		
穴吹ビジネスカレッジ 公務員学科		穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 企業ビジネス専攻	
海上保安学校	京都府	株式会社藤田商店	香川県
航空自衛隊自衛官候補生	香川県	あなぶきビジネスサービス株式会社	香川県
ニチエイスチール株式会社	香川県	株式会社ホンダモビリティ中四国	香川県
三豊総合病院	香川県	株式会社ブレーン 中村会計	香川県
香川県公立学校臨時的任用職員	香川県	トヨタカローラ香川株式会社	香川県
琴平町職員	香川県	株式会社グローバルセンター	香川県
高松国税局	香川県	株式会社フードレック	香川県
兵庫県警察	兵庫県	税理士法人ガイア	東京都
高松市職員	香川県	公益社団法人 香川県歯科医師会	香川県
航空自衛隊一般曹候補生	東京都	株式会社穴吹ハウジングサービス	香川県
穴吹ビジネスカレッジ 公務員ビジネス学科		穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 不動産専攻	
医療法人社団健愛会 あきやまクリニック	香川県	有限会社大進電設	岡山県
大川広域消防本部	香川県	株式会社日本ハウスホールディングス	香川県
高松国税局	香川県	合田商事株式会社	香川県
小豆島中央病院	香川県	株式会社コスモ不動産	香川県
高松市消防局	香川県	株式会社アルファ・トマム	香川県
		株式会社ネクシィーズグループ	香川県
		株式会社リスコンス	東京都
		金坂組	香川県